

まちづくり通信 No.84

市民ネットワーク

発行・編集 市民ネットワークちば みはま事務所
 千葉県美浜区高洲1-24-2 千葉市不動産会館ビル3F
 〒261-0004 Tel・Fax 043 (278) 5005
 メールアドレス・mihama@chibanet.jp
<http://www.chibanet.jp/mihama/index.html>
 配布地域 美浜区 配布部数：30,000部



松井かよ子の市議会報告

2015年第3回定例会
 9月4日～10月1日

代理人(市議会議員) 松井かよ子

決算審査
 報告

財政健全化に向けて今後も着実な取り組みを要望

市民ネットワークでは2014年度の決算に賛成しました。高齢化に伴い、今後も扶助費が増加するなど市の財政は厳しい運営が続く見込みです。市民1人あたりの借金は60万円。それでも2年前と比較して総額で495億円削減できています。今後も着実な取り組みをするよう要望しました。また、がん集団検診を受ける際に子どもを見守る事業を拡充したことなど、市民に資する事業を評価しました。

一般質問
 より

市民を民間交流大使に

市では今年度から「通訳ボランティア」を育成しています。東京オリンピックの幕張メッセ3競技会場決定を受けて、市民参加のあり方が今後検討されます。

2002年のサッカーワールドカップの際には、千葉市がアイルランド代表チームのキャンプ地に選ばれました。当時は盛大なおもてなしをしたそうですが、現在、市としての継続交流は「何もない」とのこと。

5年後に一過性のお祭り騒ぎをされては困ります。そこで事例として、2005年愛知万博での「一市町村一国フレンドシップ事業」を取り上げました。各市町村が特定の国を迎え入れ、交流をおこなったのです。

「フレンドシップ大使」に任命されたある市民は、会期前から在日大使館と連絡を取るなどして活動し、閉会后、交流が終わるのはもったいないと周りに呼びかけ、民間交流団体を立ち上げました。そして10年後の今も草の根交流が継続しています。

総務委員会
 より

マイナンバーがやってくる!

来年1月からマイナンバーの使用が始まります。「通知カード」と「個人番号カードの申請書」が送付されますが、「個人番号カード」の申請は任意です。総務委員会の質疑で判明したことは「個人番号カード」と「暗証番号」があれば個人情報が引き出せること。不正利用を防ぐには、自分の番号を保管し、必要なおきだけ「通知カード」を見て記載すること、任意の「個人番号カード」は申請せず、当面は様子見することがよいと考えます。

番号さえあれば、勤務先への届出、税の申告、社会保障関係の給付が可能です。

生活支援

コーディネーター決まる!

市政トピックス

今年10月から「生活支援コーディネーター」が活動を開始しました。高齢者が住みなれた家で暮らせるよう、地域で活動中の生活支援サービスを掘り起こしたり、必要な住民につないだりする役割が期待されています。各区1名で、美浜区では「NPO法人 たすけあいサポートアイアイ」(磯辺1丁目)が業務委託されています。

「地域福祉には市民の参加が必要」との観点から、市がNPOを選定したことを評価し、今後も動向に注目していきます。



ブログ
 「松井かよ子のあれこれみはま」